

We Believe the Possibilities

ひとりのかけがえのないいのちのために

2026年3月期 決算補足資料

2026年5月
ステラファーマ株式会社(証券コード:4888)

2026年3月期 概要

① パイプライン	再発髄膜腫	2026年3月に厚生労働省に製造販売承認事項の一部変更申請を実施
	血管肉腫	
	再発悪性神経膠腫	大阪医科薬科大学・住友重機械工業との間で2026年1月に契約を締結 国内第Ⅲ相試験への協力を開始
	胸部固形悪性腫瘍	胸部固形悪性腫瘍(食道がん)について、AMED研究開発事業に採択 最大約2.8億円の研究支援を受け、臨床開発を推進
② 研究開発	AMED事業の支援を受け、東京大学との共同研究を推進 ポリビニルアルコールを用いた新規BNCT用製剤に関する研究成果を取得	
③ 海外展開	中国・海南BNCTセンターが2026年2月に開院 2026年3月、頭頸部癌に対するBNCT治療の第一例を実施	
④ 国内展開	住友重機械工業との国内市場におけるパートナーシップ契約の第一号案件で販売協力金を受領。	
⑤ 製造体制	2025年12月にパイロットプラントでの試作、2026年4月にコマーシャルプラントでの試作を 計画通り完了。2027年3月期中の本格生産開始に向け、安定供給体制を再構築中	
⑥ 財務強化	2026年3月、海外機関投資家とのエクイティ・プログラム契約を締結 研究開発および事業基盤整備の推進に向けた資金確保を実施	

中国・海南島において、BNCT治療の実臨床(第一例目)を開始



海南島BNCTセンター外観



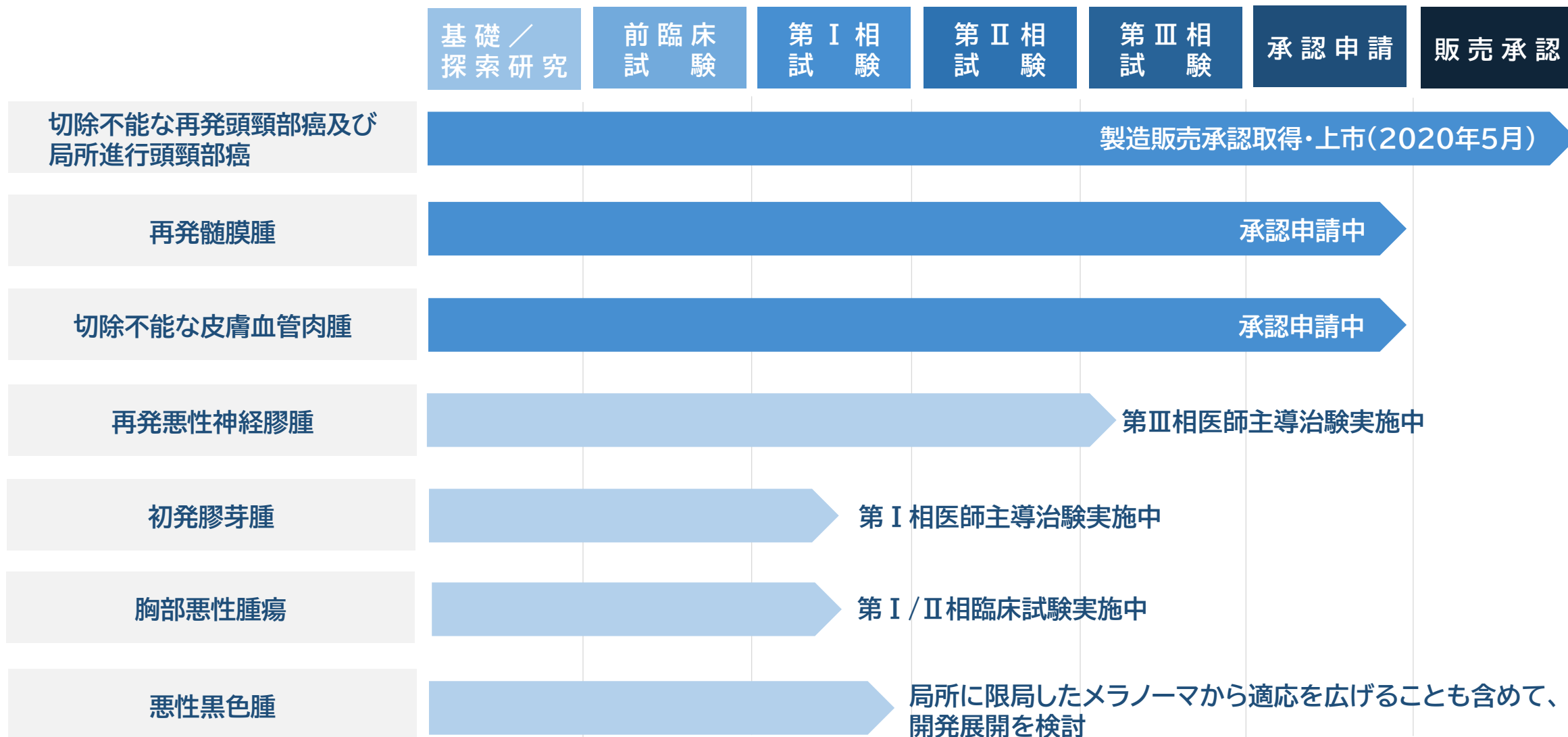
治療室／BNCT照射装置(NeuCure®)

当社がBNCT用ホウ素医薬品「ステボロニン®」を供給する中国・海南博鰲楽城国際医療旅遊先行区の鵬博(海南)BNCTセンターにおいて、2026年3月19日、頭頸部がんを対象としたBNCT治療の実臨床(第一例目)が開始されました。

本治療は、住友重機械工業株式会社のBNCT治療システム「NeuCure®」と当社BNCT用ホウ素医薬品を組み合わせ実施されたものであり、中国におけるBNCT治療の実臨床として初の事例となります。

海南島医療特区において得られる実臨床データは、将来的な中国本土における医療機器・医薬品展開に向け活用されることが期待されます。

2026年3月期 開発パイプラインの進捗



2026年3月期 業績

前期に計上された海外向売上が当期は計上されなかったこと等により、売上高は大幅な減収に加え、人件費および研究開発費の増加により、営業損失・経常損失・当期純損失はいずれも拡大

2026年3月期 業績

売上高

323百万円 $\Delta 637$ 百万円
($\Delta 66.4\%$)

営業損失

$\Delta 748$ 百万円 $\Delta 658$ 百万円

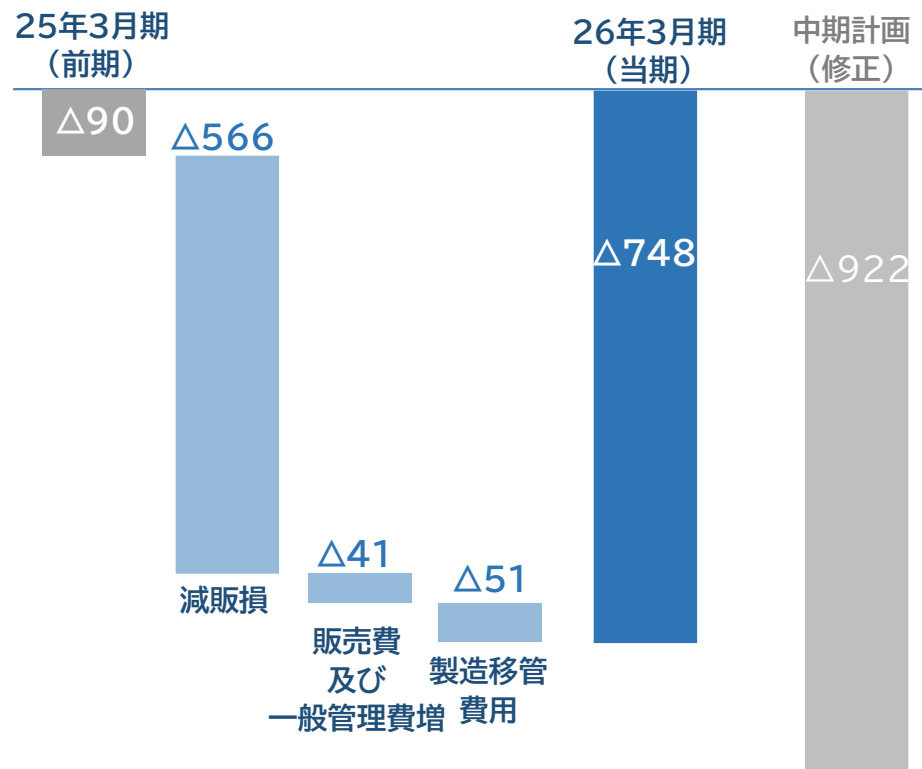
経常損失

$\Delta 778$ 百万円 $\Delta 640$ 百万円

当期純損失

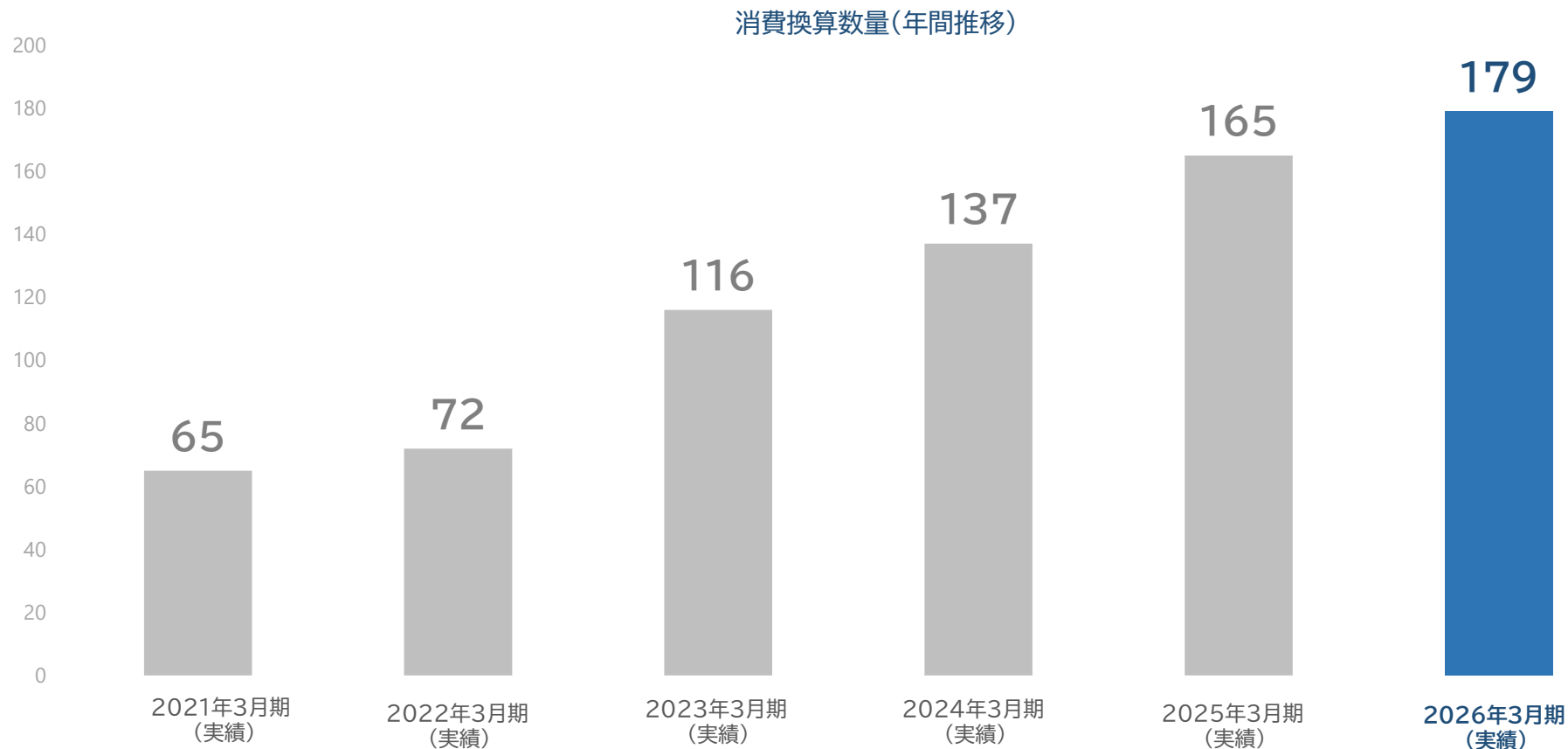
$\Delta 780$ 百万円 $\Delta 640$ 百万円

対前年 営業損益差異内容



2026年3月期 KPI(消費換算数量)

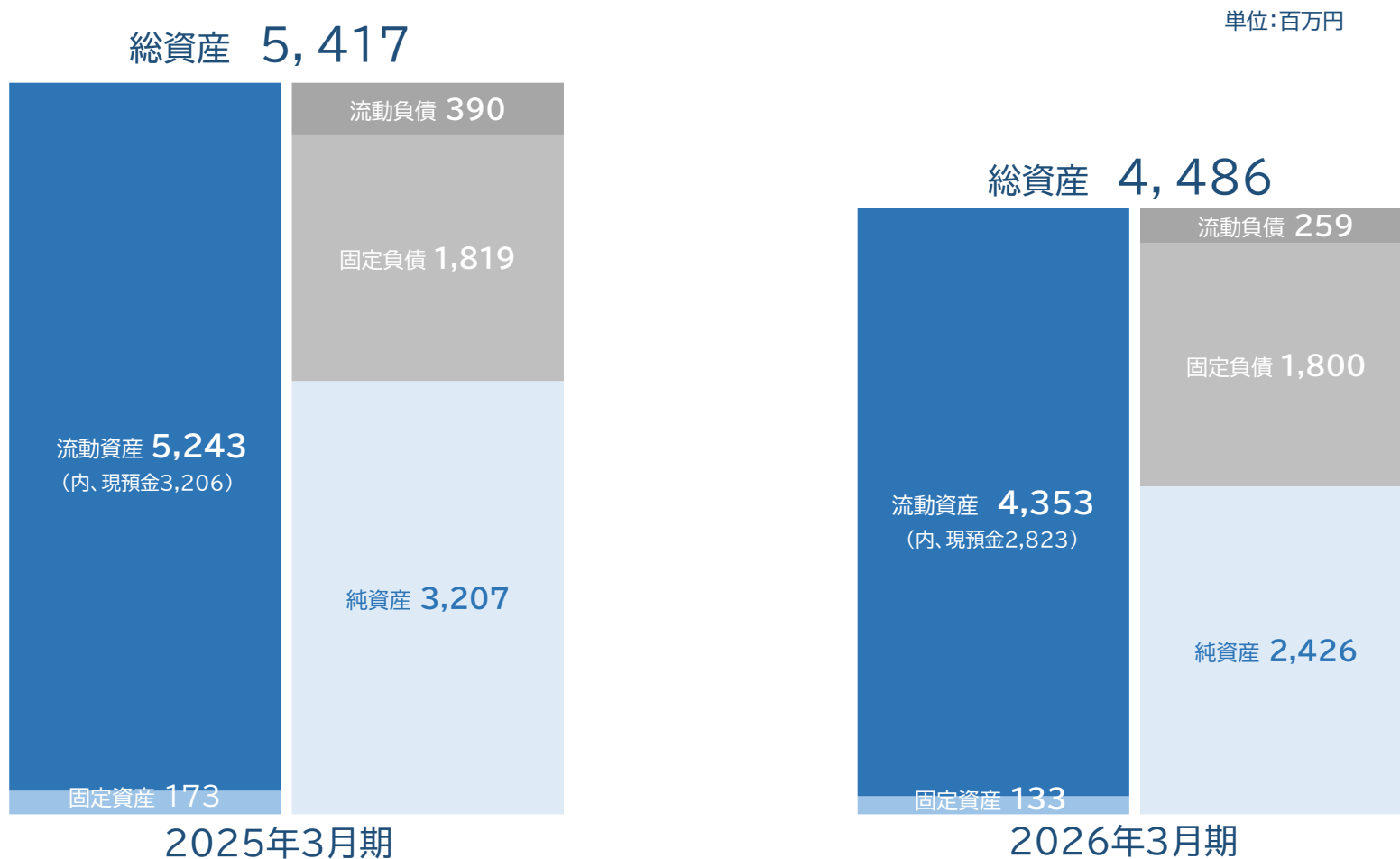
全国医療機関及び各種関連学会での情報提供活動が奏功
紹介件数が増加したことにより着実に伸長



※消費換算数量は、医療施設で実施された症例数に、当社が独自に算定しております平均消費袋数を乗じて得た値を箱数に換算したものであります。

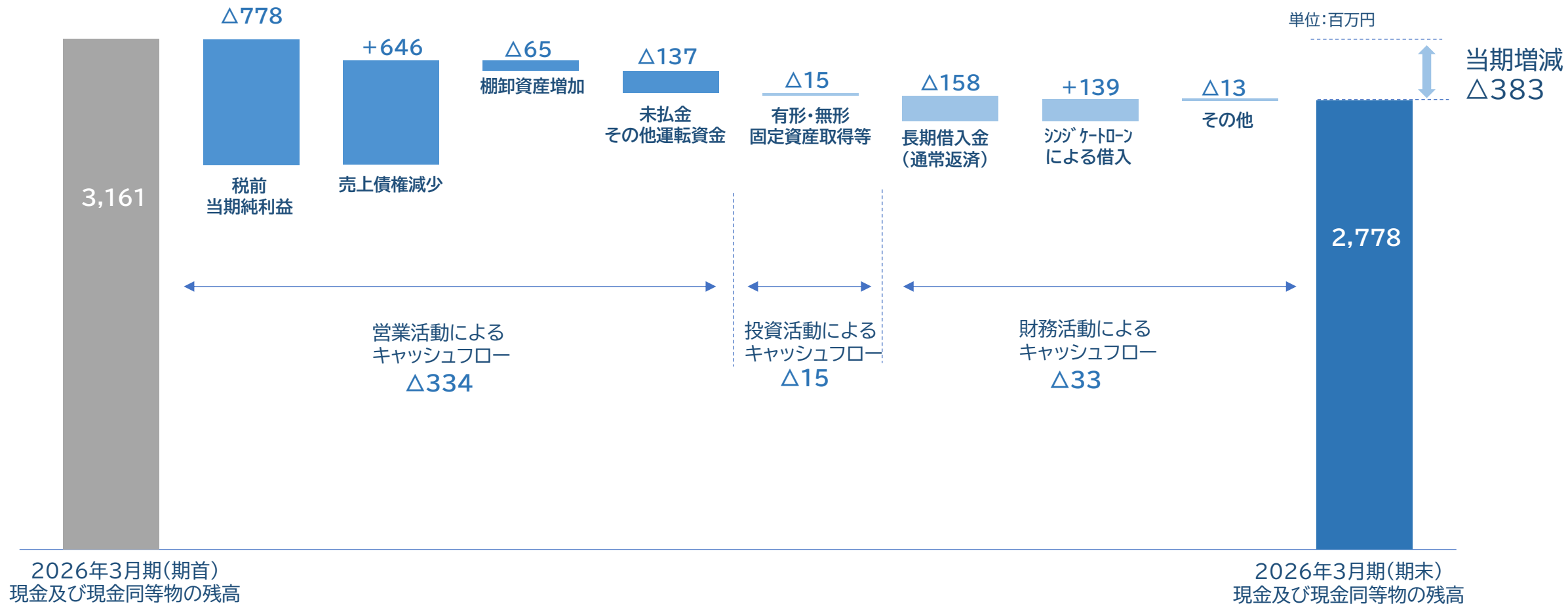
2026年3月期 貸借対照表

現預金および売掛金の減少を主因として総資産は減少、当期純損失の計上により純資産が減少しましたが、負債水準は引き続き抑制され、自己資本比率は54.1%を維持



20263月期 キャッシュフロー計算書

営業活動による資金支出を主因として現金残高は減少。なお、現金残高には海南島BNCTセンターに係る保証金10億円が含まれており、実質的な手元資金を踏まえた資金管理を継続してまいります。



2027年3月期 2027年3月期予測

製造体制再構築および中国向け売上の計上により売上高は大幅な増加を見込む一方、新製造委託先への移管費用(27年3月期までの一時費用)ならびに研究開発・海外展開投資の継続により、損失計上を見込んでおります。

2027年3月期 業績予測

売上高

1,038百万円 +714百万円
(221.0%)

営業利益

△696百万円 +52百万円

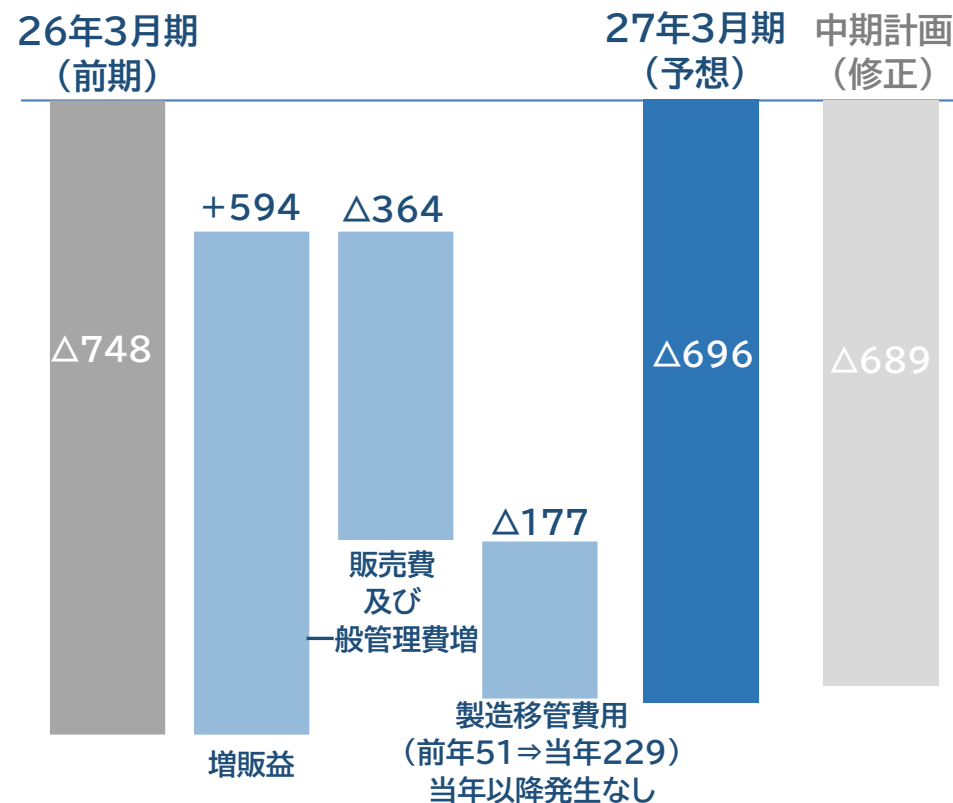
経常利益

△625百万円 +152百万円

当期純利益

△628百万円 +152百万円

対前年 営業損益差異内容



- 本資料における計画や予想、戦略に関する記載については、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づく仮定によるものであり、当該仮定は将来の業績を保証するものではなく、実際の業績は今後様々な要因によって本資料の記載と著しく異なる場合があります。
- 本資料に含まれる当社以外に関する情報は、一般に公知とされる情報に拠っており、それら情報の正確性や適切性等について当社は保証するものではありません。
- 本資料に記載された内容は、事前の通知なくして変更されることがありますので、あらかじめご承知おきください。また掲載された情報の誤り等によって生じた損害等に関しましては、当社は一切の責任を負うものではありません。
- 本資料は、当社事業へのご理解をいただくために作成したものであり、医薬品及び医療機器に関する宣伝広告、医学的アドバイスを目的とはしておりません。
- 本資料は、いかなる有価証券の取得の申込みの勧誘、売付けの申込又は買付けの申込みの勧誘を構成するものではなく、いかなる契約、義務の根拠となり得るものでもありません。